

高3で起業「サンシャイン デライト」社長・伊藤瑛加さん

高校生にメッセージ

自分の世界を広げてくれるのは行動力 「思いっきりやりましたよー！」

中央大学
法学部1年生の伊藤瑛加さんは、自ら社長を務める会社「サンシャイン デライト」で、化粧品メーカーの「コーサー」とともに「紫外線から美と健康を守るプロジェクト」に取り組んでいる。高校時代に起業し、子どもの紫外線対策の習慣化を
目指す伊藤さんに、これまでの歩みを聞いた。



①夢を持つ高校生へ笑顔でメッセージを送る中央大学法学部1年生の伊藤瑛加さん ②「コーサー」メンバーと伊藤さん

「コーサー」アクセラレータープログラムに応募し採択
大容量×子供向け×環境にやさしい「日焼け止め&使用習慣啓発



紫外線対策に着目
アクセラレータープログラムとは、企業や組織がベ
ンチャー企業などの新興企
業に出資や支援を行うこと
で事業共創を目指す取り組
みだ。
伊藤さんは中央大学付属
高校3年だった昨年7月、
「太陽のもとで、安心して
暮らせる社会をつくる」を
理念とした「サンシャイン
デライト」を立ち上げ、
日焼け止めの来年度発売を
目指して準備を進めてい
る。
「コーサー」のアクセラレ
ータープログラムに応募し
た。86社の中から6社に絞
られると、「コーサー」の
社員とプロジェクトチーム
を結成。12月の最終審査で
は「大容量×子供向け×環
境にやさしい」日焼け止め
の開発と、幼児期からの日
焼け止めの使用習慣を定着
させる啓発活動の推進を提
案し、採択された。現在は
高校2年の選択授業「アン
トレプレナーシップ入門」
で培われた。「起業家(ア

起業に興味を持ったきっかけは高2の選択授業
コロナ禍の中、大
学生となった現在は
オンラインで法律を
学びながら社長業を
続けている。夢を持
つ高校生に「全ての
出会いや経験はつな
がっています。つな
がりをより大きく
し、自分の世界を広
げてくれるのは行動
力です。とりあえず
やってみる。キツイ
時は仲間を頼る、趣味から
力をもらおう、やりたいこと
と、思いっきりやりましょ
う」と笑顔でメッセージ
を送った。

実践的学びできた
起業やアクセラレーター
プログラム挑戦への意欲は
高2年の選択授業「アン
トレプレナーシップ入門」
で培われた。「起業家(ア
ン



アクセラレータープログラム採
択内容説明会で「紫外線から美
と健康を守るプロジェクト」を
紹介する高3時の伊藤さん